

幕別町から元気いっぱい!

第102号

令和6年9月17日(火)

北海道中札内高等養護学校幕別分校 校長室より

現場実習、大変お世話になっています!

現場実習・前提実習に汗を流す生徒たち。

受け入れてくださっている企業の皆様、大変お世話になっております。順調に成果をあげている生徒たちも多い中、体調不良を訴える生徒もいて、ご心配とご迷惑をおかけすることもありました。

日常の学校生活で学んだことを、校外で生かしながらさらに力をつけていく生徒たちですが、大人が思う以上に緊張や不安もあったのかもしれないと思っています。

この現場実習で、学校で気付かない課題や目標を見つけることもあります。

実習で生徒の様子を見てくださった方々と、実習の成果と課題を共有させていただき、次の学校生活でやることについて、目標設定をしていきたいと思えます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



昼食を取ってホッと一息

さまざまな目標達成に向けて

右の写真は、現場実習中の生徒たちの手作りお弁当。素晴らしいですね。

日常の学習で調理も経験する幕別分校の生徒たちですが、このように実習の期間にも「食べる」ということに意識をもって目標を設定する人もいます。仕事は、体調管理も大切な要素。食べることだけではなく、眠ることや自分に合った休憩の過ごし方など、長く働き続ける自分に必要な要素を、仕事だけではなく意識させるのも、現場実習期間は絶好のチャンスなのだと思います。

それにしてもおいしそう……。生徒たち、頑張っています!



全国国立大学附属学校PTA連合会のHPに幕別分校が!

8月に行われた幕別分校の公開研のことが、全国国立大学附属PTA連合会(全附P連)のSNSにて紹介されました。

国立大学附属学校の先生が全国で活躍する様子を保護者目線で紹介するSNSを発信する全附P連ですが、今回、北海道でこのような機会があったことをたいへん喜んでおりました。「研究」ということも大切な仕事として頑張る附属学校の取組を今回のように公立学校が学び、活用していくということも、今後教職員の働き方を考えるの一つになるかもしれない、と思えました。

それにしても、ステキな出会いでした。



全附P連のXより